

やさしく かしこく たくましく
あすなろ



令和7年12月10日

吉田小学校だより

12月号



吉田小学校 大収穫祭

[吉田小学校大収穫祭 校長挨拶から]

今まで、子どもたちは日頃からお世話になっている皆様に感謝の心を込めておもてなしをしようと準備を進めてきました。会場を飾るバルーンアーチや看板などは5・6年生が中心に作成しました。そして、1・2年生のいろんな味が楽しめるポップコーン、3・4年生の新作さつまいもドーナツ、5・6年生の杵つき餅と飲み物カフェ、PTAのあったか豚汁。皆様、おなかいっぱい召し上がっていただけたでしょうか。

また、この大収穫祭は、新潟県の進めるアントレプレナーシップ教育の集大成としての意味ももっています。吉田小学校は、昨年から県のアントレプレナーシップ教育推進モデル校の指定を受け、地域の皆様と交流しながらの農作物栽培、起業家に学ぶ学習会、商品開発などを通じて、課題を自分事として捉え、みんなで話し合い、解決に向けて取り組む力の育成に取り組んできました。今日は、今まで培ってきた力を結集して大収穫祭を運営する子どもたちのたくましい姿を見ていただけたのではないかと思っています。今後も吉田小学校は、様々な活動の中でアントレプレナーシップ教育を推進していきたいと考えております。どうぞ、皆様の変わらぬご協力とご支援をよろしくお願ひします。本日は、ありがとうございました。

吉田小がアントレプレナーシップ教育で育む力

- 子ども自らがやってみたい課題を見付ける
- 子どもが地域（社会）とつながる
- 子どもが失敗体験から学ぶ
- 子どもが地域（社会）に新たな価値を提案



当日は、新潟県のアントレプレナーシップ教育担当の指導主事様、十日町市教育委員会学校教育課長補佐様も視察に来られました。児童と地域の皆様、保護者が交流する姿に驚き、地域の方々の協力の大きさに感心しておられました。そして、子どもたちやPTAの提供した料理や飲み物も十分に楽しんでいただきました。吉田地区の素晴らしいを体感していただけたようでした。



大収穫祭 特集

<1・2年生>

1・2年生は、餅用のきな粉と豚汁用の大根、ポップコーンを作つて提供しました。ポップコーンは、味見アンケートを経て、コンソメ味、塩キャラメル味、カレー味に決定しました。丁度良い味の濃さを研究して当日を迎えました。当日は、接客、味付けと大忙でしたが、協力して楽しく取り組みました。



<3・4年生>

3・4年生は、春から育てたサツマイモを使って調理をしました。試作をして、決定したのはサツマイモーロ（ひとくち）ドーナツです。3つを一人分として提供しました。元気な掛け声とともにどんどん配付しました。全ての配付を終えて、とても嬉しそうでした。



<5・6年生>

5・6年生は、会場の装飾や餅つきの臼や杵、米の準備をして当日を迎えました。当日は、会の進行やインタビューもして、会場を盛り上げました。お店は、YOSHIDA cafeで飲み物を提供しました。また、会の終盤では、稻作でお世話になった地域の指導者の方に感謝状を渡しました。



<PTAボランティア>

PTAは、ボランティアを募集しました。打合せ会を経て、当日、餅つきと豚汁の提供を行いました。なるべく、温かい餅と豚汁を届けるために、時間を計算して、準備を進めました。スムーズな分担と調理はさすがでした。



<太鼓引継ぎ式>

太鼓引継ぎ式は、6年生最後の演奏となりました。今までの練習と経験の成果を発揮して、堂々と演奏をしました。また、3～5年生は、6年生最後の式を思い出に残るものにするために、真剣な面持ちで演奏しました。最後は、太鼓のばちの引継ぎです。お互いに、「今までありがとうございました。」「頑張ってください。」の気持ちを込めて挨拶をしました。



環境整備作業へのご協力ありがとうございました

11月8日（土）、降雪期に向けてのPTA環境整備作業を行いました。プールの柵や遊具を取り外してきれいに片付け、雪への備えが整いました。現在、これだけ多くの遊具を保持し、子どもたちが楽しむことができる学校は、数少ないと感じています。代々のPTA会員が大切に扱ってきた宝物です。すがすがしい秋晴れの下、保護者の皆様から手際よく作業を進めていただきました。ご協力に心から感謝いたします。前庭は学校だけでなく地域の公園としても皆様にご活用いただいております。春になって雪が解けたら、ぜひ、遊びに来てください。



吉田小学校防災教育フェスタ

11月13日（木）、国土交通省北陸地方整備局と十日町消防署の協力を得て防災教育フェスタを開催しました。目的は、命を守るために災害について知ること、そして、模擬体験をすることで災害が起きた時に慌てないようにすることです。体験コーナーは、3つ。「降雨体験」「煙体験」「防災グッズの製作」でした。

降雨体験は、国土交通省北陸地方整備局から「雨ニティー号」を派遣していただきました。今までの降雨災害時の雨量を体験することができました。傘に当たる雨の感触や雨音を聞く体験をとおして、危険を予測する大切さを学習しました。

煙体験は、密閉した特別教室で行いました。煙の充満した屋内では身を低くして、手で壁等に触れながら避難することが大切です。前が見えずに、息苦しい教室の中を避難する体験をしました。

防災グッズは、新聞紙スリッパを製作しました。災害時の床は、危険物があり、けがの可能性が高くなります。また、防寒の意味でも効果があることを学びました。実際に製作したスリッパを履いて歩行することで、災害現場や避難場所での工夫を学ぶことができました。当日は秋晴れの下、全校児童がたっぷりと様々な防災体験を行い、災害に対する意識を高めることができました。保護者や保育園の方々も参加してくださり、様々な体験をしていただくことができました。

今後も、防災学習や避難訓練を行い、命を守る知識や行動について学習していきます。

＜12月の予定＞

- 2日（火）薬物乱用防止教室（6年：鎧島小）
11日（木）個別懇談①（5限授業）
12日（金）個別懇談②（5限授業）
24日（水）2学期終業式・給食最終
　　給食後下校13:20
25日（木）冬季休業～1/7迄



＜1月の予定＞

- 8日（木）3学期始業式（給食有）
　　集団下校14:50（担当職員引率）
9日（金）避難訓練
12日（月）成人の日
16日（金）小中一貫教育計画訪問（鎧島小）
　　給食後下校13:20頃
31日（土）親善スキー大会（授業日、弁当持参）